

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	自立と社会参加を 目指し、一人ひと りの児童生徒のニ ーズに応じて自己 発信する力や、他 者と関わる力を育 てる教育課程の編 成と学習指導を行 う。	○自己発信する力や 他者と適切に関わ る力を育てるため に、児童生徒が持 っている力を発揮 しやすい環境作り を行うとともに、 連続性のある教 育課程編成を目指 す。○児童生徒の 人権に配慮し、尊 重する指導・支援 を行う。	○児童生徒の実態 をチームで的確に 把握し、実態や課 題に応じた必要な 環境設定を工夫す る。継続性のある 学習指導となるよ う、教育内容や方 法を学部内や学部 間で共有し実践す る。○児童生徒の 人権を大切にし、 丁寧な指導を行う。	○複数の視点で児童 生徒の実態をとら え、個々のニーズ に応じた自己発信 力や他者と関わる 力を伸ばすことが できたか。 ○「切れ目ない支 援」を意識ながら 、継続性・一貫性 のある教育指導が できたか。 ○人権に配慮した 丁寧な指導を行え たか。				
2	児童・生徒 指導・支援	児童生徒一人ひと りの個性を尊重し 、自己有用感や他 者への思いやりが 育てられる指導・ 支援を発達段階に 応じて組織的に行 う。	○適切な実態把握 をもとに「わかる 授業」実践し、児 童生徒が「わかつ た」「できた」と いう体験を重ね、 一人ひとりが自信 を持って活動でき るようになること を目指す。	○授業改善を組織 的に行うために、 研究授業や授業研 究を継続的に行う 。また、「わかる 授業」実践に向け た具体的な手立て を考え、児童生徒 が充実感や達成感 を感じられるよう な授業を実践でき るようにする。	○授業を見合ったり 、研究協議の場を 持ち、組織的に 授業改善を進める ことができたか。 ○児童生徒の達成 感や充実感を大切 にした授業実践を 行い、その内容や 方法をチームとし て共有することが できたか。				
3	進路指導・支援	地域社会の中で一 人ひとりの児童生 徒に応じた役割や 居場所を持つよう にすると共に、豊 かな人生を送るた めに必要な進路 指導・支援を行う 。	○卒業後の生活に ついて具体的に知 り、将来に生かす 学習内容を、それ ぞれの発達段階・ 生活年齢に応じた 形で組み立て、 実践する。	○キャリア教育の 視点を持ちながら 、学習内容や方法 を精選する。また 、進路選択や進路 決定に向け児童生 徒の発達段階や 生活年齢に応じた 経験を積んでいけ るように支援する 。	○児童生徒の将来 の生活をイメージ し、それに必要な 学習内容を精選す ることができたか 。また、キャリア 教育の視点を持ち ながら、必要な 進路支援・進路 指導を実践するこ うできたか。				
4	地域等との協働	地域と共に児童生 徒の育ちを支える とともに、地域へ の発信や支援によ る共生社会の実現 を目指す。	○目的を明確にし ながら、居住地交 流・学校間交流・ 地域資源の活用等 に積極的に取り組 む。○学校全体で の地域的機能を 果たしていく力 をつける。	○児童生徒が地域 社会の中で安心して 生活していくネッ トワーク作りを推 進する。○専門職 等を活用し、セン ターの機能の充実 を目指し、近隣の 学校を支援する力 を高めていけるよ う積極的に活動す るとともにセンタ ー的機能の担い手 を育てる。	○居住地交流や学 校間交流などの地 域とのネットワーク 作りにつながる 取組みを積極的に 実践することが できたか。 ○センター的機能 の充実に向け、意 欲的に学校支援の 取組みを実践す ることができたか 。				
5	学校管理 学校運営	・一人ひとりの職 員が質の高い同僚 性を発揮し、情熱 を持って職務に取 り組む職場を目指 す。 ・安全と安心の上 に作る、指導体制 、管理体制の充実 を目指す。	○風通しが良く、 まとまりのある、 チーム力の高い組 織を目指す。より 実践的な緊急対応 訓練を実施するこ とで安心・安全な 学校管理体制を 構築する。	○「TPO」(時間・ 場所・状況)に変 化を持たせ、防災 訓練や防犯訓練等 を実施する。様々 な状況を想定し、 職員や児童生徒自 らの危機管理能力 や危機対応力が身 につくように工夫 する。	○現実的な訓練を 通し、職員や児童 生徒自らが危機管 理や危機対応でき る力を伸ばせるよ うな取組みを行う ことができたか。 ○職員間で目配り や気配りすること で同僚性を高め、 まとまりのある 組織を作れたか。				